

瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援協定



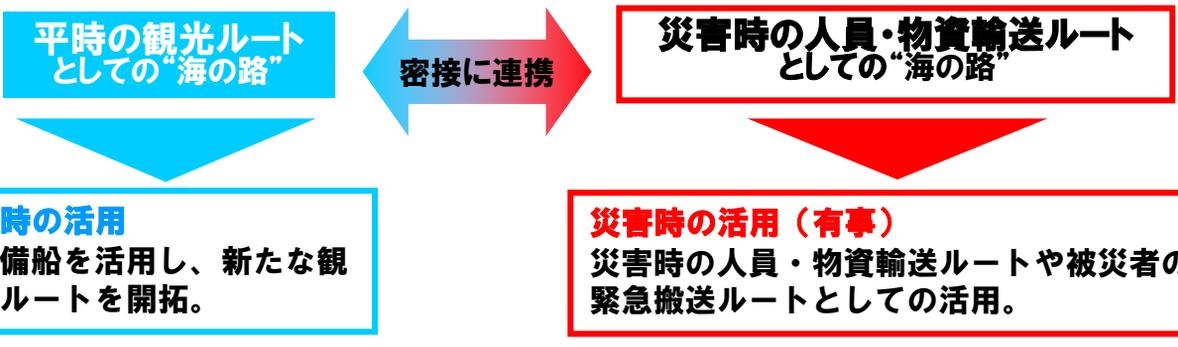
概要

平成3年5月設立（中国地方整備局港湾空港部が総括事務局）
瀬戸内海沿岸の107市町村、11府県、国土交通省9地方機関で構成

設立目的

瀬戸内海沿岸市町村の相互連携を通じ、瀬戸内地域全体の更なる振興と発展を図る。

防災ネットワーク機能の強化を視野に入れた瀬戸内・海の路の利用振興



瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援協定の締結

(目的)

第1条 この協定は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（海ネット）を構成する会員のうち、この協定を締結した会員（海ネット共助会員）が、海ネット共助会員の地域において地震等による災害が発生し、被災会員独自では十分な応急対応が出来ない場合に、**主に海の路を介した連携により**、相互に救援協力し、被災会員の応急及び復旧対策を円滑に遂行することを目的に締結するものである。

<省略>

(協定の実効性の確保)

第12条 海ネット共助会員は、**平素より相互に海の路を介した交流・連携の推進を図りつつ、協定の実効性の確保に努める**ものとする。



平成24年6月1日海ネット協定締結式

- ◇ 平成24年 3月29日 28会員で締結
- ◇ 平成24年 5月22日 6会員が加入
- ◇ 平成24年 7月30日 7会員が加入
- ◇ 平成24年10月29日 2会員が加入
- ◇ 平成24年12月25日 4会員が加入
- ◇ 平成25年 3月27日 2会員が加入
- ◇ 平成25年 5月22日 4会員が加入

◎53会員(38市14町1村)で締結

- (大阪府) 岸和田市、貝塚市、高石市、忠岡町、岬町
- (兵庫県) 姫路市、洲本市、南あわじ市、播磨町
- (和歌山県) 海南市、湯浅町、由良町
- (岡山県) 玉野市、浅口市
- (広島県) 広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、大竹市、廿日市市、江田島市、坂町
- (山口県) 下関市、宇部市、山口市、防府市、岩国市、光市、柳井市、山陽小野田市、周防大島町
- (徳島県) 小松島市、松茂町
- (香川県) 高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、東かがわ市、土庄町、小豆島町、直島町、宇多津町
- (愛媛県) 松山市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、上島町、松前町
- (大分県) 中津市、姫島村

※ H25.5.22時点